

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年9月30日
【会社名】	日本プロセス株式会社
【英訳名】	Japan Process Development Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 多田 俊郎
【本店の所在の場所】	東京都品川区大崎一丁目11番1号
【電話番号】	03(4531)2111
【事務連絡者氏名】	取締役財務統括 坂巻 詳浩
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区大崎一丁目11番1号
【電話番号】	03(4531)2111
【事務連絡者氏名】	取締役財務統括 坂巻 詳浩
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 13,797,243円 (注) 本募集金額は1億円未満ではありますが、企業内容等の開示に関する内閣府令第2条第5項第2号の金額通算規定により、本届出を行うものであります。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2022年9月13日付で提出した有価証券届出書について、2022年9月30日付で2023年5月期第1四半期決算短信を公表したことに伴い、「第三部 追完情報」の内容を修正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第三部 追完情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は下線で示しております。

第三部【追完情報】

（訂正前）

第1 事業等のリスクについて

後記「第四部 組込情報」に掲げた第55期有価証券報告書に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書の提出日以降、本有価証券届出書提出日（2022年9月13日）現在までの間において生じた変更、その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書に記載されている将来に関する事項は、本有価証券届出書提出日（2022年9月13日）現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

第2 臨時報告書の提出

後記「第四部 組込情報」に掲げた第55期有価証券報告書の提出日（2022年8月26日）以後、本有価証券届出書提出日（2022年9月13日）までの間において、以下の臨時報告書を関東財務局長に提出しております。

（中略）

（訂正後）

第1 事業等のリスクについて

後記「第四部 組込情報」に掲げた第55期有価証券報告書に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書の提出日以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2022年9月30日）現在までの間において生じた変更、その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書に記載されている将来に関する事項は、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2022年9月30日）現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

第2 臨時報告書の提出

後記「第四部 組込情報」に掲げた第55期有価証券報告書の提出日（2022年8月26日）以後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2022年9月30日）までの間において、以下の臨時報告書を関東財務局長に提出しております。

（中略）

第3 最近の業績の概要

2022年9月30日に開示いたしました2023年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）に記載されている2023年5月期第1四半期（自 2022年6月1日 至 2022年8月31日）の四半期連結財務諸表は以下の通りであります。

なお、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査法人の四半期レビューは終了しておりませんので、四半期レビュー報告書は受領しておりません。

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,755,256	2,868,247
受取手形、売掛金及び契約資産	2,460,798	2,430,544
電子記録債権	830,935	913,132
有価証券	1,300,602	1,250,499
仕掛品	82,268	139,723
その他	92,341	127,540
流動資産合計	8,522,202	7,729,686
固定資産		
有形固定資産	218,440	213,187
無形固定資産	48,576	48,221
投資その他の資産		
投資有価証券	2,359,933	2,113,941
その他	586,728	579,387
投資その他の資産合計	2,946,662	2,693,328
固定資産合計	3,213,679	2,954,738
資産合計	11,735,882	10,684,424
負債の部		
流動負債		
買掛金	139,160	131,524
未払法人税等	209,153	80,001
賞与引当金	1,209,927	378,113
その他の引当金	28,551	10,701
その他	410,368	350,428
流動負債合計	1,997,160	950,769
固定負債		
長期未払金	66,839	58,067
その他	166	166
固定負債合計	67,005	58,233
負債合計	2,064,166	1,009,002
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,487,409	1,487,409
資本剰余金	2,267,368	2,267,368
利益剰余金	6,085,307	6,072,262
自己株式	629,598	629,598
株主資本合計	9,210,487	9,197,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	421,787	424,861
為替換算調整勘定	39,440	53,118
その他の包括利益累計額合計	461,228	477,979
純資産合計	9,671,715	9,675,421
負債純資産合計	11,735,882	10,684,424

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
売上高	1,760,555	2,077,515
売上原価	1,376,136	1,617,675
売上総利益	384,419	459,839
販売費及び一般管理費	218,088	242,335
営業利益	166,330	217,504
営業外収益		
受取利息	4,061	2,948
受取配当金	10,810	10,226
受取保険金	-	10,000
保険解約返戻金	1,075	1,117
その他	989	1,282
営業外収益合計	16,936	25,574
営業外費用		
障害者雇用納付金	750	600
為替差損	2,629	3,332
租税公課	-	3,736
その他	486	870
営業外費用合計	3,865	8,539
経常利益	179,401	234,539
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	179,401	234,539
法人税等	89,287	64,346
四半期純利益	90,113	170,192
親会社株主に帰属する四半期純利益	90,113	170,192

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
四半期純利益	90,113	170,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,301	3,073
為替換算調整勘定	3,606	13,677
その他の包括利益合計	32,694	16,750
四半期包括利益	57,419	186,943
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,419	186,943

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）（税金費用の計算）

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（会計方針の変更）（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

〔セグメント情報〕

. 前第1四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	制御システム	自動車システム	特定情報システム	組込システム	産業・ICTソリューション	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	259,694	454,578	162,308	294,832	589,140	1,760,555
外部顧客への売上高	259,694	454,578	162,308	294,832	589,140	1,760,555
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	259,694	454,578	162,308	294,832	589,140	1,760,555
セグメント利益	55,223	123,128	35,899	70,783	100,864	385,899

	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高		
顧客との契約から生じる収益	-	1,760,555
外部顧客への売上高	-	1,760,555
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-
計	-	1,760,555
セグメント利益	219,568	166,330

(注)1. セグメント利益の調整額 219,568千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 218,088千円及びその他 1,480千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 2022年6月1日 至 2022年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	制御システム	自動車システム	特定情報システム	組込システム	産業・ICTソリューション	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	326,099	497,235	183,661	325,822	744,696	2,077,515
外部顧客への売上高	326,099	497,235	183,661	325,822	744,696	2,077,515
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	326,099	497,235	183,661	325,822	744,696	2,077,515
セグメント利益	79,506	142,355	38,021	73,818	124,874	458,575

	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高		
顧客との契約から生じる収益	-	2,077,515
外部顧客への売上高	-	2,077,515
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-
計	-	2,077,515
セグメント利益	241,070	217,504

(注) 1. セグメント利益の調整額 241,070千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 242,335千円及びその他1,264千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。